

「出会いは人を変え、人生を変える」

# 校長だより

「我が子を入れたくなる学校をつくりたい」(初代校長)

平成30年10月18日(木)

第15号

那覇西高等学校長 長濱 雅仁

「いつも太陽の光に顔を向けていれば、影を見ることはありません」 — ヘレンケラー —  
” Once we share goals, we are all brothers and sisters ! ”

夢の実現とは、日々の地味な努力の積み重ねによってもたらされるものに他ならない。(稲盛和夫)

◎2学期中間テスト終了。「今日、目の前のことに頑張れる人は明日も。明日、頑張れる人は、・・・1か月、1年・・・頑張ることができる」(稲盛和夫氏) 那覇西の「情熱発電機」は、チームとして稼働していきたいものです。私たち一人一人は弱く、頼りない。すぐに忘れるし、ぶれるし、諦める。ですから、目の前で努力する仲間の姿を見て理想やあるべき姿をその都度呼び起こすのです!

(本校は夢のかけらと徳を日々拾う ドリームキャッチャースクールなのですよ!) ヤド・サイ!

## ◇学校行事、大会結果、イベント等

- 10月14日(日) 奥武山弓道場で開催された弓道の新人体育大会、女子団体の部でベスト4でした。
- 第58回沖縄県児童・生徒科学賞作品展 第42回沖縄県高校総合文化祭自然科学部門 **奨励賞** 「葉脈標本づくり」科学同好会(比嘉一誠、名嘉志穂、會田武琉)の皆さんお疲れさまでした。
- 11月6日(火) 14:40～15:30 平成30年度おきなわ国際協力人材育成事業の一環として出前講座が本校で開催されます。その中で、今年5月に派遣された金城怜奈さんが中心的な役割を果たし、1校400万円かかるといわれる5校の学校建築に向けて募金活動に懸命に取り組んでいます。
- 10月19日(金)～21日(日) 宮古で高校新人バドミントン大会が開催されます。時々、体育館に顔を出すとともに校長先生の前に集合して「こんにちは」と元気よく挨拶を送ってくれるバドミントン部の皆さん、神谷コチ、竹馬・田島両先生の下、いい成績が残せるよう心から祈念していますよ!

## ●校内外の小さな変化・成果に皆さん、気がつきましたか?

- 10月6日(土) 午前9時ごろ、化学教室前のピロティを清掃してくれた女子バスケボール部の皆さん、本当にお疲れさまでした。「人知れず忘れられた時に咲く 大根の花・・・」を垣間見た気がしました!
- 10月12日(金)～14日(日) まで本校にてバドミントンで新人大会に向け強化合宿を行った男子バドミントン部の皆さん、お疲れさまでした。與那嶺直樹先生と金城康太先生の満面の笑みが印象的でした!
- 今日は本校の学校説明会が開催されます。多くの中学校の後輩達が来ると期待しています! 合掌

## 今昔物語 (沖縄初のエスカレーターと歩道橋)

県庁の前を通ると、今でも走馬灯のように思い出すことがあります。それは小学校の1年生の頃(多分)、初めて沖縄で初めてエスカレーターが設置されたときのことです。(場所は今のパレット久茂地の斜め向かいのビル) 当時、開南小学校の児童の多くは学校が終わるやいなやリフトにまっしぐら。エスカレーターの昇降で1階から2階に上りきる(階段がフラットになる)直前でジャンプをしたり、2階から1階まで何度も逆に駆け下りたり。又、児童の間では、「エスカレーターに巻き込まれたら、刻まれるぞうだ」という噂話が広がっていて、上りきる直前に、皆、肝を冷やしながらかんざししていたものです。ウゥ! 数か月して学校からリフトへの立ち入り禁止令が強烈に出されたものです。ジュンコちゃん、アキちゃん!

もう一つは歩道橋の話です。県警の前に初めて歩道橋ができた時のこと。(これも小学校低学年?の出来事) ある日、歩道橋の上で立ち止まっていると車の振動で歩道橋が揺れるのを感じたのでした。仲間数名で「エーゼー! 歩道橋がゆかどー」と恐怖のあまり階段から下へ飛び降り。しかし、何でもないことが後でわかり、翌日からその揺れを楽しみに、歩道橋で過ごしたものでした。ところで部活動、生徒会活動等で放課後を迎えている皆さん、バドミントンしていますか。「今日も3点シュートを決めるぞ」「今日は何秒で走れるかな」「あの問題が解けるかな」「ALTの先生と今日も会話を楽しむぞ」「遠征、大会まであと何日だ」そのワクワク感が確実に大きな感動、夢に繋がっていることを忘れないでくださいね。「今を大切に作るからこそ、未来が開けてくる。今日一日を精一杯に生きよう!」(稲盛和夫氏)

指導者の心に火が灯らなければ、選手の心に火は灯らない。(能代工高バスケ元監督 加藤廣志氏)